

かさま 社協だより

No.26



編集・発行 2015.3.31

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会 笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730
E-mail info@kasama-syakyo.jp URL http://www.kasama-syakyo.jp/



もくじ

- ① 第5回笠間市社会福祉大会 2
- ② 笠間焼きとともに生きて
新渡戸社会福祉協議会の設立
こんな活動しています（在宅福祉サービス） 3
- ③ 平成26年度 支部地区社協活動研究集会 4~5
- ④ ボランティアセンターだより 6~7
- ⑤ お知らせ 8

マイクをにぎって50数年 演歌を歌う宣子さん…93歳（笠間地区）撮影 横堀



この広報誌は共同募金の配分金を受けています。

第5回笠間市社会福祉大会

ボランティア14団体と

個人24人が表彰・感謝受ける

去る3月7日、笠間市友部公民館で、福祉活動にたずさわる人々が集い、第5回笠間市社会福祉大会（2年に1回開催）が開催されました。

今回は、8団体・21人が笠間市社会福祉協議会会長より表彰されました。また、善意銀行への寄付で、6団体3人に対し感謝状が贈られました。

式典の前には、元・殿さまキングスの多田そうべい氏から「ボランティアは心から」と題する記念講演をいただきました。最後に、大会宣言を採択し、閉会しました。

（順不同・敬称略）

笠間市社会福祉協議会会長表彰

民生委員・児童委員

原田 衛 笠間地区

社会福祉団体役員

福田 稔 笠間市高齢者クラブ連合会

安田きみ子 笠間市身体障害者福祉協会

太田 良平 友部地区在宅介護者の会

関 タキ

飯田三代子



- 埴 昌子 笠間市をんな育成会
小滝 都
高橋 京子
ボランティア
笠間市スクエアステップ
リーダー会友部支部
笠間市スクエアステップ
リーダー会笠間支部
笠間市シルバリーハピリ
体操指導士会笠間支部
旭フレッシュ健康体操の会
お達者ランチ会

社会福祉協議会役員

船橋 慶子 理事

支部・地区社協役員

坂本 紀子 こうゆう会・笠間

太田キヌエ

櫻井 さよ まなだけ会・笠間

櫻井みさ子

高野 光徳 六戸支部・友部

佐藤 澄子

内桶 正夫 東支部・友部

北崎 百彦

社会福祉協議会広報委員
入江 勇太

笠間市社会福祉協議会会長感謝

小菅 勝之

中村 晃

野口 貢（故）

笠間市ボランティア
サークルバザー夢工房

笠間市チャリティ
ゴルフ実行委員会

笠間市ボランティア
連絡協議会友部支部

ダイナム信頼の森茨城岩間店

イオンフードサプライ株式会社

水戸ヤクルト販売株式会社

「おかげ様でボランティアを

記念講演 講師 多田 そうべいさん 演題 「ボランティアは心から」



講師は、元・殿さまキングスの多田そうべいさん。朝早く、自分で車を運転して、練馬の自宅から来られた。講演は、参加者から級長を選ぶ寺子屋スタイルで、国語、保健、音楽の授業を、ユーモアを交え、会場を和ませながら行われた。

多田さんがボランティア活動を始めたきっかけは、息子の真也さんが、再生不良性貧血が原因で25年前18歳で亡くなったこと。当時、骨髄バンクがあれば、もしかしたら息子の命を救えたかもしれない。ボランティアは、せっかくなので受け入れられなければ無駄。受け入れられれば気持ちが良い。だから、された方もお礼を言うが、本当のお礼は、ボランティアをした方が言う。

最後に、ヒット曲「なみだの操」を参加者全員と熱唱して講演は終了した。（藤森）

多田そうべいさんのプロフィール

1941年大阪市高槻市生まれ。「殿さまキングス」結成に参加。1974年には「なみだの操」が大ヒット。グループ解散後は、骨髄バンク支援のため、NPO法人「命のつとめ・ふれ愛こんさーと」の理事長として活躍中。2000年には、「全国骨髄バンク推進連絡協議会」より、特別功労賞を受賞。

笠間焼とともに生きて

カラオケが大好き



「いらっしやいませ」

と、笑顔で迎えてくれた大津宣子さんは、大津晃窯の三代目晃男さん（13年前に亡くなる）の奥さんで、大正10年9月25日生まれ93歳です。

宣子さんは夫の手伝いをしながら、子育て（5人の子ども）、畑仕事と朝から晩まで働いていたそうです。

当時の笠間焼は、瓶、すり鉢、壺など大きな陶器がほとんどで、それを移動するのは女の力では大変だったようです。登窯に火を入れると、4日3晩交代しながら火を見守ったそうです。

訪問した時に、手越寿会会



手作りの草もちを食べながら一休み

長の田口房雄さんがいらっ

しやり、田口さんは宣子さんと同じ年齢で歌の先生です。夫が元気な時は「何、うなり屋さんに行くのか」と叱られたそうです。マイクを握って50数年、演歌を好んで歌っているそうです。食後、お店で1時間ほどカラオケをするそうです。これが私の健康法ですと言っていました。



田口さんと昔話を懐かしんで

4世代9人「家族に大切にされ幸せです」と、そして、ひ孫4人の成長が、今の私の楽しみですと話してくださいました。

(稿)

にわつと

新渡戸地区社会福祉協議会を設立

運営委員長 西野 孝一

私達の新渡戸地区（163世帯）は、JR岩間駅から北方に約2キロメートル離れ、常磐線を両側に挟み北は国道355号線が走り、中央にカワセミが生息する桜川沿いに田園が広がっている純農村地帯です。

新渡戸地区社会福祉協議会は平成26年6月23日に発足したばかりの団体であり、運営委員長以下13人の役員で構成されています。

そして10月5日（日）大型台風が接近する中、三世代交流の一環として、新渡戸地区敬老会を開催しました。

会場の準備が整ったころには、外は小雨から大雨にと天候が移り変わっておりました。刻通り式典を開始しました。

式典には山口市長、常井県議会議員をお招きし祝辞をいただいた後、当地区で米寿を迎えられた2人（当日の出席者）に対し、市長から祝状の伝達式がありました。参加者からは、「市長から米寿の祝状を貰うまで長生きするん



笠間観光数え歌を歌って

だ」と頼もしい声が聞かれ会場を大いに沸かせ、なごませる一幕もありました。

式典も滞りなく終了し歓談・余興の部へと入り、ガマの油売りの口上では「チク（嘘・偽物）の刀で切っても血はでねべ」と会場を笑わせたり、笠間観光数え歌を皆で楽しく踊り、またマジックでは手先のあざやかさに一同驚いたり、タネを見抜くこと真剣に目を凝らしている姿がとても印象的でありました。

楽しい一時もあったという間に過ぎ去り、来年の再会を約束し交流会を無事終了しました。

こんな活動しています

在宅福祉サービス事業

この事業は「困った時はお互いさま」の精神で、地域に住む人が安心して暮らせるように、家事や育児・移送など必要に応じて適切な支援をする会員制の有償サービスです。

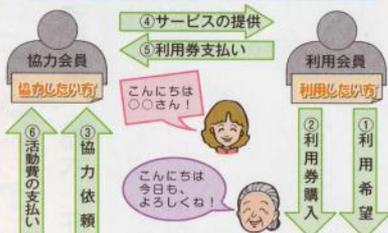
家事支援サービス

- ・ 買い物・食事の支度
- ・ 洗濯・掃除・話し相手
- ・ 薬もらい・外出時の付き添い
- ・ 子育てサービス
- ・ 乳幼児・児童のお世話
- ・ 産前、産後のお手伝い

移送サービス

- ・ 通院や外出時の送迎
- ※介護認定者および障害者手帳などをお持ちの方

サービスのしくみ



在宅福祉サービスセンター

在宅福祉サービスセンター
TEL 0296(78)3939



赤い羽根共同募金

このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

活動研究集会



1月31日、笠間市友部公民館で「支部地区社協活動研究集会」が開かれました。研究集会の内容は2部構成で、第1部は支部社協活動報告で、3地区（「中央支部」「泉A地区社協」「池野辺支部」）の代表によって、活動報告が行われました。第2部では、一般社団法人社会的包摂サポートセンター事務局長の遠藤智子さんの豊富な経験と実績にもとづく講演がありました。

記念講演 講師 遠藤 智子さん 演題 「寄り添う人づくり・縁づくり」 ～寄り添いホットラインから見てきたこと～



遠藤智子さんは、準備された資料に沿って話しを進めていかれました。

「寄り添いホットライン（悩み事相談電話）は、生活する上で困っている人々の電話相談を受ける窓口です。この電話では、24時間・年中無休で、無料の相談が受けられます」

◆相談の体制と内容
その概略は次の通りでした。

ホットラインの運営は厚労省（被災3県を除く全国）と復興庁（被災3県・岩手県、宮城県、福島県）の予算で行われています。

相談員は全国で約1700人で連携団体は約700団体にのぼり、また、かかってくる電話の数は、1日3万件、1年間で一千万件を超えます。相談の内容は、家族問題、

心と体の悩み、経済問題、労働問題などです。ホットラインでは寄り添い相談・支援をおこなっているから、地域の相談へつないでいます。

◆地域との連携

最後に、まとめとして、ホットラインと地域とのつながりについて、次のように締めくくられました。

「電話相談を、地域の社会福祉機関（社会福祉事務所、児童相談所、社会福祉協議会）へつないだ時、民生委員や社会福祉協議会につながりを持つ人達（社会福祉の専門家ではないが社会福祉の事を知っている人＝弱い専門性）にも協力をえて、相談者が自立できるような支援をしてくださる事が重要です」

講演が終わり、参加者は思いの気持ちで、会場を後にされました。（調）

遠藤智子さんのプロフィール

八王子市に生まれる。八王子市役所に29年間勤務。1989年より、女性のための心理相談分野での活動を始める。2011年10月、一般社団法人社会的包摂サポートセンターの事務局長に就任。

友部地区



支えあう気持ちを共有して

中央支部長 鈴木 征夫

友部地区の中央支部は、友部駅前一帯の地域で文字どおり中央に位置します。支部は昭和54年に設立され今年で36年になります。

収入は社協会費の還元金と福祉バザーの売上金です。

活動の主なもの、高齢者の福祉、地域に於ける福祉活動の推進、三世交流の推進広報活動等があります。

◆活動の内容は 配食サービス

毎月第3金曜日に約80食を調理し高齢者宅にお届けしています。

①散策 しあわせサロン

今年も国営ひたち海浜公園を散策しました。

②会食会

12月に手打そばの会食会に100人程の高齢者を招いて実施しています。

高年齢者親善交流会

今年のアトラクションは津軽三味線でした。大変喜んでいただきました。

投げの大会を実施しています。今年は94人の参加がありました。高得点の人もいて驚がくでした。

三世交流

地区単位で実施している事業を支援しています。

今年は5地区で実施し餅つき・バーベキュー・防災訓練、レクリエーション等で交流を深めました。

各区に会員会費の一部を還元

社会福祉協議会から交付される還元金の一部を各行政区（22区）に還元し区の福祉事業の向上に役立てていただいています。これは、中央支部独特の様です。

以上、活動の一端を述べさせていただきます。



楽しいもちつき



活動研究集会に参加

平成26年度

支部地区社協



岩間地区



泉A地区社協三年間の歩み

「震災で改めて知る地域の和」

運営委員長 中村 彦藏

泉A地区社協は、愛宕山のふもと東面、南面に広がる、6区、283世帯、785人の田園地域である。社協設立は、東日本大震災の直後から準備をし、平成23年7月9日の第一回代議員会をもって設立された。

◆活動内容

「まちづくり出前講座」による、三世交代流事業

交通安全教室（笠間署、交通安全母の会）

「賢い消費者となるために」（笠間市消費者生活センター）

「シルバー健康体操」（川澄清子氏他）「童謡・日本の歌」（青木千丈氏）「フラダンス」（コマキケイABCアカデミー）

「スクエアステップ」（広水加代氏他）

敬老事業への協力

山根地区・五霊地区・北根地区・ケアセンター「いずみ」敬老会

スポーツ事業

輪投げ大会主催（2回）

グラウンド・ゴルフ大会主催（6回）

研修事業

施設見学会（ケアセンター「いずみ」（嶋田正美社長）



第5回G・G大会（いこいの村酒沼）

第四回笠間市社協福祉大会文化講演会（伊藤千尋氏）

社協広報研修会（3回）

笠間・岩間地区合同研修会（阿見町筑見地区自治会）

地域・団体との連携

五霊地区懇親会（年4回）

北根長寿会定例会（毎月第2水曜日）

シルバー健康体操（毎月第1・3金曜日）「北根公民館」

岩間支部グラウンド・ゴルフ協会主催の大会・練習会

広報紙の発行

創刊号、第7号（年2回）

笠間地区

助け合い支え合いを言葉に

池野辺支部長 関 和夫



池野辺支部は、平成25年12月14日に設立され、2行政区（36区・38区）で世帯数は239です。「向こう三軒両隣り」の精神を基本理念とし、お互いが助け合える体制づくりを行い、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるよう、地域のニーズに応じた活動と地域のコミュニケーションを展開しています。

池野辺支部では65歳以上の人口比率は44%を越え、約半数の方が隣近所の方と行き来しており、近所づきあいが多いことがわかり、身近に高齢者の方が増えていることや、自分が高齢になったことを考えお互い助け合える関係でありたいと願う人が90%（あいさつ・立ち話も含む）に達しました。健康に関する不安が多く、周囲の方に迷惑をかけることへの関心が高く、日常の困りごとや今後起きるであろうことと、病院等外出送迎、声かけ等安否確認を希望している方が40%弱となっています。支部内での協力として出来る限り協力したい、都合がつけば協力したいが70%となっています。

今後に向けての課題

身近なところで仲間と楽しく集うサロンづくり。講座、福祉勉強会、困りごと相談などを行政や社協と連携し開催していく。マップづくりと支援体制づくりをしながらひとり暮らし高齢者等を支援する。



池野辺支部の発表をする井口書記



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

センターだより

く り を 目 指 し て

「第一火曜日の会」では、心と身体の健康のためのレクリエーションが催されました。また、岩間保健センターでの、いちご大福をつくる体験学習会も大盛況。ボランティア連絡協議会研修会でも、様々な活発な活動がありました。

今号では、民間企業の「ダイナム信頼の森」さんが、地域貢献のために積極的に活動されているので紹介します。暖かい春がやってまいりました。身体をほぐしながら、この機会に興味のある活動に参加してみたいかがでしょう。

第一火曜日の会



背すじを伸ばして

2/3
レクリエーションでリフレッシュ！
鯉淵 渡辺 幸江

2月3日（火）社会福祉館にて行なわれた第一火曜日の会に参加してきました。毎月第一火曜日にいろいろな企画が用意されるのですが、今回はレクリエーションということで参加してみました。

レクリエーションの講師は武藤幸枝先生で、レクリエーションの指導はもとより、心理カウンセラーの先生として各地で活躍されています。先生のお話しはとてもおもしろく、心と身体のケアを取り入れた運動や、歌に合わせて指を動かしたり、じゃんけんのゲームなど簡単なものなのに意外と難しいものにみんな大

笑いしながら楽しみました。その後は手話ソングで手話に触れ、「ミニ体験」では折り紙や牛乳パック工作とバルーンアートの体験をしました。それぞれの作品にはボランティアが指導してくれました。折り紙ではつまようじ入れなどを作り、牛乳パックはコースター・箸置きを作りました。バルーンアートは初めての経験でしたが、難しいけど楽しいものでした。どの作品もちゃんと出来上がるとうれしいものです。

ミニ体験ということですが、時間が短く大変でしたが、いい経験ができました。

今回充実した一日を過ごすことができました。

3/3
「いちご大福づくり」
岩間保健センター



25人の参加者が春らしい大福づくりをしました

平成27年度 ボランティア講座の募集について

講座名	開催日時	開催場所	講座にむけて
手話講座	4月～第1.3土曜日 午後1時30分～3時30分	笠間公民館	手話ってなに？聴覚に障がいのある方のコミュニケーション手段のひとつです。
	4月～第2.4土曜日 午後1時00分～3時	岩間公民館	
	4月～第2.4金曜日 午後1時30分～3時30分	友部社会福祉会館	
	4月～第2.4土曜日 午前10時～12時		
点訳講座	4月～第1.3木曜日 午後2時～4時	友部社会福祉会館	点字にはどんなルールがあるのでしょうか…。
	4月～第2.4火曜日 午後1時30分～3時30分	市民センターいわま	
傾聴ボランティア講座	H27 6/4(木)、6/11(木)、6/18(木) 午前9時30分～12時30分	友部社会福祉会館	相手の気持ちを受け入れ心を込めて聞くための学習です。
読み聞かせ講座	6/11(木)、7/9(木)、8/20(木)、9/10(木)、 10/8(木)、11/12(木)、12/10(木)、1/14(木)、 2/18(木)、3/10(木)		読み聞かせの基礎を学びましょう

友部ボランティアセンター TEL0296-78-2626 FAX0296-78-2626
 笠間支所 石井 717 TEL0296-73-0084 FAX0296-72-3722
 岩間支所 下郷 5139-1 TEL0299-45-7889 FAX0299-45-6250

講座が決まり次第「広報かさま」に掲載します。



ボランティア

住みよいまちづ



ねらいをさだめて

平成26年度ボランティア連絡協議会研修会
ボランティア連絡協議会は各支所ごとに組織されボランティアの資質向上を目的に学習会などを行い、仲間への交流を深めています。今回は笠間支所をとり上げました。

笠間支所
10/15

また参加したいね

しだれ桜 三村 郁子

輪投げ大会が笠間市民体育館で行われ、162人と多くの方が参加しました。

はじめに、アトラクションとして、シルバリハビリ体操指導士会の方が準備体操も兼ねた運動を教えてください、日ごろひとりではできない口の中を動かす体操など、楽しく指導してくれました。

その後、輪投げ大会に移りチームは別のサークルの人たちと5人一組になり、まるで友達のような雰囲気、あつという間に終了してしまいました。

いよいよ結果ができました。一位から十位までや、とび賞の発表があり、参加した皆様は自分のチームが入るかどうかドキドキしながら待っている様子や、他のチームの順位が発表になると拍手が起るなど、ほほえましい姿があらこちらで見受けられました。

今回は初めての事（輪投げ大会）だったので、人が集まるかどうか心配していましたが、輪投げということで、快良く引き受けてくれる方が大勢で、ホッとしました。

皆様から「また参加したいね」という言葉が多く、1ゲームが短い時間で終わるのでひとり3ゲームぐらいしたいという人が多くいました。それぞれのサークルの皆さんの協力もあり、交流会は楽しく和気あいあいとした時間を過ごすことが出来たことに感謝しております。

岩間支所
3/2

救急法を学ぼうと、

バルーンアート

「さび」という時の知識と心構え
福祉センターいわま68人参加



消防署の指導でAEDを体験

友部支所
3/27

ボランティア大集合

輪投げ大会と、交流会

友部小学校体育館125人参加

企業ボランティア 地域と企業の橋渡しを

「ダイナム信頼の森」さんが活動をはじめたきっかけは、「企業として地域のみならず、何かボランティア活動ができないか」とたずねられたことからでした。それから笠間支所で実施している「配食サービス」のお弁当配送（ボランティアサークル四つ葉のクローバー）に昨年の8月からご協力いただいております。これからもこういった企業とのつながりを社会福祉協議会としても大切に、地域の方との橋渡しをしていきたいと考えています。

ボランティアの声

「ダイナム信頼の森」岩間店

副店長 萩原 秀則

実際にご年配の方と接するなかで、お話を真摯に聞くように意識して接すると、話しは弾み「若いときは…」等の雑談になるような時があります。そのような話をされている時の嬉しそうな顔は、元気を貰える素晴らしいものです。我々に出ることは少なく微力なものが、一人でも多くの方が笑顔になれるよう尽力していきます。機会をい

いただいた社会福祉協議会に感謝し末永くお付き合いさせていただけたらと思います。



温かいうちに召し上がってください

ボランティアセンターから

急募 ボランティア募集

笠間地区

ひとり暮らしの方にお弁当を届ける配達ボランティアを募集します。

配達ボランティアは配食サービスの活動日（第1〜4金曜日）となります。特に男性の方お待ちしています。

問い合わせ先

笠間市社協笠間支所

TEL 0296(73)0084



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

善意の寄附を「ありがとう!!!」(善意銀行預託)

平成26年11月1日～平成27年2月27日まで(順不同・敬称略)

物 品

使用済み切手多数	竹江 岩一、愛の里、吉田 正次	雑巾50枚	高齢者クラブ原宿会
おむつ多数	瀧本 越平	手編み帽子、靴下多数	鳩 よし江
エコキャップ多数	土師地区社会福祉協議会、 県立中央病院(施設課・消毒室・リネン室)、 児山 基子、大沢中3区、 NPO法人なかよし学童保育の会 岩間第一小学校児童クラブ、 イチカフユニオン岩間支部、森田屋、 稲田幼稚園、てらざき保育所、小林 かづえ、 市民センターいわま、花水木、大沢保育園、 旭エスケービー(株)	バザー品	さくら幼稚園PTA
エコキャップ多数、フルタブ多数	さくら幼稚園、いわま保育園、 笠間市立岩間中学校生徒会、おしのべ保育園、 山中 としい、笠間市立友部小学校児童会、 南伊藤石材工業、柏井クラブ、飯田自動車(有)	手作りお手玉27個	こうゆう会
フルタブ多数	かさまグリーンハウス、ポプラクラブの会、 斎藤 まさ、穴戸小学校	台ふきん多数	深谷 静枝
エコキャップ多数、アルミ缶多数	いなだ保育所	車いす6台	水戸ヤクルト販売(株)
エコキャップ多数、使用済み切手多数	セントラル医学検査研究所、 めぐみ保育園、笠間工芸の丘、 ナブコシステム(株)茨城支店、泰栄電気株式会社、 三村 拓次郎、稲田小児童クラブ	ストーブ2台	嶋田 美子
使用済み切手1,223枚、 使用済みテレフォンカード21枚	笠間地区民生委員児童委員協議会	クリスマスブーツ菓子詰め合わせ116個	イオンフードサプライ株式会社
未使用ハガキ、使用済み切手多数	池田 好子	小松菜多数	山田 昇
フルタブ多数 使用済み切手多数	佐白の館	さつまいも	大澤 恵子
エコキャップ多数 配食弁当掛け紙	ともべ幼稚園	キャベツ 15玉	(株)茨城生科研
エコキャップ6大袋、フルタブ多数、 使用済みテレカ多数	ガールスカウト茨城県第30団	お米 60kg	上郷地域うまい米づくり研究会
エコキャップ多数、使用済み切手多数、 クリップ多数	不二製油(株)関東工場	みかん2箱	太子堂奉賛会
エコキャップ多数、フルタブ多数、 使用済み切手多数	ともべ保育所	大根 切り干し大根多数	美留町 文男
エコキャップ多数、フルタブ多数、 アルミ缶多数	額田 義文、山田 こう	エコキャップ多数、男性用下着多数、 じゃが芋多数、大根・白菜多数	匿名
未使用はがき多数・切手多数	ありんこ		
紙おむつ多数、包装紙	小山 陽子		
紙おむつ、洗剤、その他	成田 政志(故)		
衣料品多数	伊勢甚友部スクエア		
使用済み切手2,532枚	岩間第一幼稚園		

金 銭

今関 和彦	¥52,000
笠間語り部の会	¥8,000
ニューサウンズオーケストラ	¥30,000
笠間エスシー協同組合	¥2,160
笠間市体育協会スポーツダンス部	¥7,000
打越 貢(故)	¥100,000
鶴山千歳会	¥3,028
笠間市高齢者クラブ連合会岩間支部女性委員会	¥30,000
JA常陸友部花き部会	¥20,000
JA常陸組合員ゴルフ大会	¥50,474
入江 俊郎	¥15,512
友部第二小学校放課後児童クラブボランティア	¥12,150
パシフィックススポーツプラザ	¥32,880
ごみを考える会	¥3,000
友部読書会連合会	¥10,000
飯田自動車(有)	¥13,656
匿名	¥72,805

平成26年度共同募金報告

赤い羽根共同募金 11,264,344 円

歳末たすけあい募金 9,330,587 円

お寄せいただきました募金は、地域福祉を支える重要な財源であり、多様な福祉活動に活用させていただきます。



1月は往つてしまふ、2月は逃げてしまふ、3月は去つてしまふと言いますが、今年も先の大戦で、日本は約2500の都市が罹りましたが、11年後には「もはや戦後ではない」と言われ、昭和33年に、東京タワーが竣工し、昭和39年には新幹線の開通や東京オリンピックが開催し、驚異的な復興を遂げました。

「日本つてすこいな」と思います。

このパワーで、東日本大震災での被害が1日でも早く復興される事を望みます。

今まで、この類(社協だより他)の小冊子は、一見する程度でしたが、編集に携わり10数人の編集員が、4回集まり完成させるのを知り、これではいけないと言うのを痛切に感じた次第です。

(内桶)

編集後記

平成27年度 心配ごと相談所開設日程表

日常の困りごとなど何でも相談してください(無料・秘密保持)

時間:13:00~16:00 (受付は15:30までをお願いします)

場所	笠間支所 (毎週火曜日)	友部支所 (毎週水曜日)	岩間支所 (毎週木曜日)
	社協笠間支所	友部社会福祉会館	岩間保健センター
4月	7日・14日・21日・28日	1日・8日・15日・22日	2日・9日・16日・23日・30日
5月	12日・19日・26日	13日・27日	7日・14日・21日・28日
6月	2日・9日・16日・23日・30日	3日・10日・17日・24日	4日・11日・18日・25日
7月	7日・14日・21日・28日	1日・8日・22日・29日	2日・9日・16日・23日・30日

法律相談 ※事前に心配ごと相談所へご相談ください。

笠間支所	友部支所	岩間支所
第3金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第4金曜日)	第1金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第2金曜日)	第2金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第3金曜日)

お問い合わせ先

社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会	友部支所 TEL0296-77-0730 笠間支所 TEL0296-73-0084 岩間支所 TEL0299-45-7889	FAX0296-78-3933 FAX0296-72-3722 FAX0299-45-6250
----------------------	--	---